

平成30年2月14日付

熊本日日新聞

平和を守り抜き 命大事に

～これ以上、人間同士の 殺し合いはしたくない～

若者コーナー

平和を守り抜き 命大切に

—森楓菜14—中学生
(荒尾市)

修学旅行で戦争の悲惨さや文化を学ぶために沖縄へ行きました。沖縄戦があったひめゆりの塔で、ひめゆり学徒隊の戦争体験を伝える資料を見学しました。

ひめゆり学徒隊の方々には女子生徒で、今の私と同じ年。戦争で負傷した日本兵を治療していたそうです。私だったら血まみれになっている負傷兵を助けたり、腕や足を切断することはできないと思います。

私が一番心に残った言葉は「戦争はあらゆるものを殺す」です。この言葉を聞いて二度と戦争を起こしてはいけないと思いました。

日本は平和を守り続けていかないといけないと改めて感じることができました。沖縄に行かないと分からない戦争の悲しみ、苦しみが講話などを通じて分かりました。

今、世界では戦争が続き、アメリカと北朝鮮との問題で戦争が起きてしまわないかとても不安です。これ以上、人間同士の殺し合いはしたくありません。私は平和を守り抜き、尊い命を大切にしていきたいです。



～日本は平和を守り 続けていかないと いけないと、改めて感 じることができました～